

- たなかきよおこ「湯河原 点・々・展」
- 会期 2024年4月26日～10月20日

■ 展示の紹介

海・山・温泉。そんなイメージの強い自然豊かな湯河原。建物が好きでどこでも歩いて出かける私は、駅から奥湯河原への道中でも目にとまる古い建物がたくさんあります。

そんな古い建物たちと春の訪れを祝福するかのよう斜面に咲き誇る幕山梅林の風景とを描きました。

■ プロフィール

徳島県生まれ。神戸で大学時代を過ごし、大阪でアパレル会社に就職、

広告販促イメージのディレクションを担当。

退職後上京し会社員の傍ら、セツモードセミナー夜間部を卒業。

その後MJイラストレーションズでも絵を学ぶ。

2017年より神奈川県小田原市在住。

旅する絵描きとして訪れたヨーロッパの街などを主に描いていたが、小田原に住むようになってからは日々の暮らしの側にある身近な風景もモチーフに加わる。

自身の足で歩いて見つけた小田原・箱根・秦野・南足柄など近郊の心惹かれる風景や建物を明るく柔らかい色調で描いている。主な画材はボール紙とアクリルガッシュ。

描いた絵は郵便局より発行のフレーム切手「小田原さんぽ」「小田原めぐり」「秦野さんぽ」、小田原三の丸ホールの開館ビジュアル、箱根海賊船の御船印等に起用、

小田原を中心に毎年個展を開催するなど、地域に根ざした制作活動を行なっている。

<http://tanakakyoko.moo.jp/wp/>

■ 参考作品



※ 展示作品のご希望を希望される方はフロントまでお申し付けください